

3.3 調査実施時期

調査は、平成 12 年から平成 17 年にかけて 6 年間実施しました。

毎年 7 月または 8 月に 1 日、原則として干潟が広く干出する大潮の日の日中に調査を実施しました。

各年の調査実施日を表 - 3.1 に示します。

表 - 3.1 調査実施日

調査年	調査実施日	天候	気温（測定時刻）		日中最干潮位
平成 12 年	8 月 1 日	快晴	-	33.8 (13:10)	9cm
平成 13 年	7 月 24 日	薄曇	-	36.7 (13:55)	25cm
平成 14 年	7 月 25 日	曇のち雨	-	26.4 (12:45)	26cm
平成 15 年	7 月 29 日	雨のち曇	23.8 (9:30)	23.0 (12:20)	21cm
平成 16 年	7 月 2 日	晴	27.0 (9:49)	31.5 (12:30)	-4cm
平成 17 年	7 月 22 日	曇	26.2 (9:25)	25.8 (12:15)	4cm

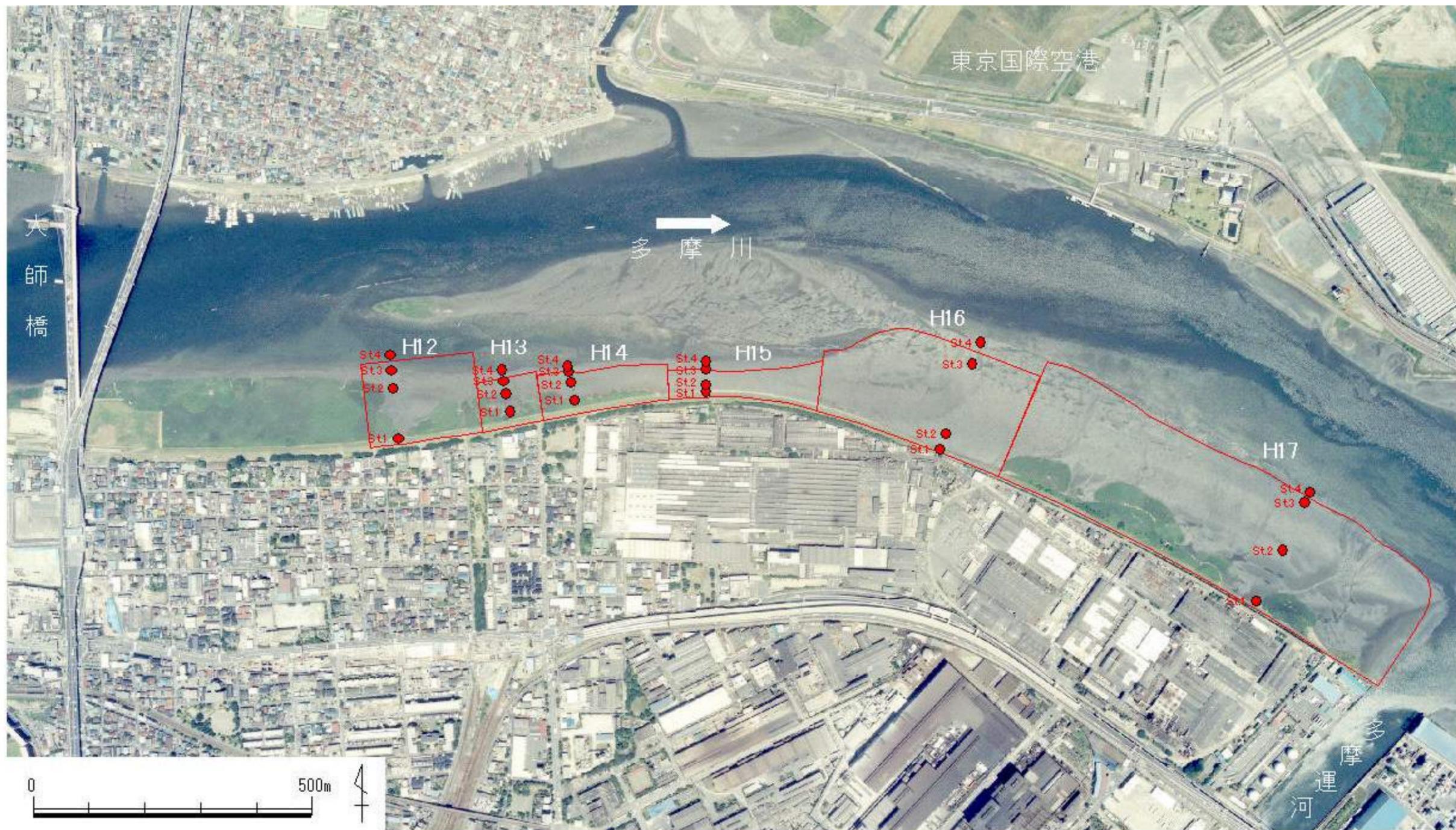
注) 日中最干潮位は川崎塩浜運河における値を示します（同所における平均水面は 115.0cm）

3.4 調査実施場所

調査は、多摩川河口部右岸側（川崎市側）の多摩運河から大師橋下流の殿町 2 丁目地先までの範囲（河口～約 2km）で行いました。平成 12 年に上流側から調査を開始し、調査範囲を毎年下流側にずらしながら 6 年間かけて全ての範囲の調査を実施しました。

各年とも、堤防法面上端から調査当日の最干潮時の汀線（潮が最も引いた時の水際）付近までをメガロベントスの観察範囲とし、底質性状およびマクロベントスは河川横断方向に任意に設定した 1 調査ライン上 4 箇所を試料を採集しました。

各年の調査実施場所を図 - 3.1 に示します。



-  :メガロベントス観察範囲
-  :底質性状・マクロベントス試料採集地点

図 - 3.1 調査実施場所